

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		おひさま園		公表日		2026年 1月 30日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	・人数によって部屋を分ける等工夫している。 ・学習、給食、クールダウンできるスペースなど、用途に応じて多目的室を使い落ち着いて安全に過ごせるスペースを確保している。	・利用人数や利用児の特性に応じて、随時必要なスペースや空間を検討・確保していく。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1	・排泄が失敗した時やこどもの状態によりグループ分けをして臨機応変に対応している。	・引き続き、利用人数や利用者の特性に応じて適切な配置をしていく。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	・2階への階段はあるがこどもの特性に応じて職員が対応している。 ・スケジュールは写真や絵カードを使い、見通しが持てるように準備している。	・園外に行く時は行き先を写真で知らせ、今後も利用児の様子に応じて設備を整えていく。 ・2階への階段はこどもの特性に応じて職員が必ず対応していく。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・机や玩具など毎日消毒し、他に気付いたところも日々清潔に保つようになっている。 ・こどもの活動に合わせて身体を動かす部屋や、感覚遊びなどにスムーズに活動できるようにしている。	・日々の掃除を徹底して玩具の消毒も行っている。 ・活動に応じてスムーズに移動できるように空間を確保していく。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・必要に応じてクールダウンできる場所や、午睡、学習する部屋を整えている。	・こども一人ひとりに応じて、柔軟性をもって部屋や場所の提供をしていく。	
	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	・打ち合わせや振り返り等でこどもの支援について検討している。	・打ち合わせや振り返りを日々しっかり行い日誌を丁寧に記入し次の日の活動に反省を活かしていく。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・年1回の保護者様へのアンケートを実施。 ・指摘がある面は職員間で周知改善に努めている。	・引き続きアンケートの実施、改善に努めている。	

業務改善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 午後からの療育や送迎職員がいるので全員での振り返りは難しいが日案に詳細を記載し、全職員が把握できるようにしている。 職員面談等で話を聞く時間を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 打ち合わせや振り返り、その他の時間にコミュニケーションをとり、業務の改善に努めている。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	8	<ul style="list-style-type: none"> 第三者による外部評価は行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も他事業所との合同研修や互いの事業所を見学し、意見交換の場を設けていく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修は積極的に受講する機会を設け、研修に参加した職員は内部研修で報告し、質の向上を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> これからも外部研修を受講し、内部研修で報告する機会を作り、計画的に内部研修を企画し職員の資質向上できるように努めていく。
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 支援計画を職員間で共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> 支援計画を随時確認、共有し、適切な支援を実施していく。
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 面談で保護者様からしっかりと話を聞くようにしている。 課題や支援方法について検討する会議を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントを行い、保護者様の思い、利用児の思いを反映しながら、職員間で話し合い計画を作成していく。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 月に1回会議を行い検討している。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も職員間で共通理解できるように検討、作成していく。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援計画書が新しく切り替わった際には職員間で回覧し、共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き子ども一人ひとりの目標や課題を職員が把握、共有し日々の療育に取り組んでいく。
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様からいただく検査結果と事業所で行う活動状況の結果との両方から子どもの状況を把握している。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様からいただく検査結果を共有し、事業所での療育と合わせながら状況把握に努めている。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様と面談をし、必要な項目を達成できるようにスモールステップを心がけ、支援内容を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用児本人と保護者様の両方の意向を引き続き確認し、地域連携へも努めていく。

支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	・園会議を持ち日々のこどもたちの姿を通して楽しめるように活動内容を話し合っている。	・引き続き、職員間で情報共有や意見交換をしながら活動プログラムを検討していく。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1	・同じプログラムでも少しずつ内容を変えてこどもが楽しむことができるように工夫している。	・人気のプログラムは続けていき、季節や行事に合わせて様々な活動を取り入れていく。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・活動内容や子どもの状況に応じてチーム分けをしている。	・今後もこどもの状況に応じて支援していく。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	・事前に日案を共有し、その日の朝に日案を基に欠席の確認や変更点など打ち合わせをしている。	・引き続き支援内容の事前共有、打ち合わせを徹底していく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	・現状や意見は必ず日案に記載し職員間で共有できるようにしている。	・引き続き、打ち合わせ、支援内容の振り返りをし、情報共有を行っていく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・一人ひとりの活動の様子を記録し、気付いたことなど改善に繋げている。 ・トイレ誘導、排泄時間の記録をしている。	・これからも記録の徹底と支援方法の検証、改善に取り組んでいく。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・保護者様とモニタリングや面談を行い現状の報告をし、保護者様のニーズを再確認している。 ・支援目標に対し、達成できているか細かくアセスメントし計画の見直しに活かしている。	・定期的にあセスメント会議の機会を持ち、計画書の見直しをしていく。
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	・こどもとよく関わっている現場職員と児童発達管理責任者が同行して会議に参加している。	・児童発達管理責任者とともに、日々関わっている現場職員も同行し、サービス担当者会議への参加を行っていく。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	・連携会議の機会を持っている。 ・障害福祉課や相談支援事業所と連携を図っている。	・引き続き、各関係機関と支援体制を整え、これからも連携していく。

関係機関や保護者との連携	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議で情報共有を行い、支援のすり合わせを行っている。 ・送迎時に併行利用児の園等と話をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも連携会議等を行い情報共有を図っていく。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・面談、連携会議の機会を持つようにして支援内容を共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な移行ができるように必要書類を作成し連携会議を行っている。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・助言等を受ける機会はほとんどない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・センターと連携をもつ機会がほとんどないが、今後検討していく。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	<ul style="list-style-type: none"> ・交流の場を設けていないが、近隣の公園で地域の方と関わる日もある 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のこどもと活動する機会の必要性を意識しながら活動内容を考えていく。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から送迎や母子保育などで保護者様と出会う際にこどもの状況や課題について話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様との情報共有や共通理解のための報告に努めていく。

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保育や親子保育時に情報共有を図っている。 ・月に1度保護者様が集まり情報交換をしたり、子育てを学ぶ会を開催している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも母子保育やお話し会を継続して開催していく。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時や面談時に説明を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明し、ご理解いただくまで丁寧に説明していく。 ・疑問点や質問事項にも丁寧に対応していく。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様と面談を行い、利用児と保護者様の意見を踏まえて作成している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様の意思を尊重しつつ、こどもの利益の優先考慮となるように対応していく。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画書を作成、見直しをした際は保護者様へ計画書を提示しながら内容や目標などについて説明をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、こどもの様子をお話ししながら、丁寧に計画書の説明をしていく。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・相談があった際には現場職員を中心に検討し、相談、助言等に対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、相談に丁寧に対応し、必要に応じて職員間での相談、検討をしていく。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保育や親子保育時に共有を図り、交流する時間を設けている。 ・行事では保護者様同士の交流やきょうだいに参加できるプログラムを設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも、母子保育でのお話し会を開催し、保護者様に参加して頂けるように内容の充実を図り、参加の呼びかけを丁寧にしていく。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・対応した職員のほか、現場職員や児童発達管理責任者などが適切に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談内容に応じて適切な職員が迅速に対応していく。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容などをブログやHUGシステムの活動記録で発信している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・HUGシステムを活用して次月のプログラムをお知らせしていく。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ内ブログでは保護者様に写真掲載の可否についてアンケートをとっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き個人情報の記載のある用紙はシュレッダーにかけるなど、個人情報の取扱いに気を付けていく。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や絵カードを活用しながら分かりやすく伝えるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも配慮に必要な場合は丁寧に対応していく。

	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関われた事業運営を図っているか。	2	4	・招待されることがあれば参加していきたい。	・招待されることがあれば積極的に参加していく。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	・災害に応じた訓練を視覚支援をしながらこどもに分かりやすく行っている。	・利用児家族や職員へのマニュアルの周知を徹底していく。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・BCPを策定している。 ・非常時発生に備えて火災や地震などの避難訓練を行っている。	・定期的に避難訓練を行い、避難袋なども定期的に確認し、いざという時に行動できるように備えていく。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	・保護者様からの聞き取りと調査票への記載で確認している。	・引き続き丁寧な聞き取りを行っていく。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	・現在、医師の指導が必要なこどもはいない。	・今後、配慮が必要な場合は適切に対応していく。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	・安全計画を作成し、定期的に研修を行っている。 ・安全に配慮した活動ができるように事前に打ち合わせをしている。	・今後も安全管理に必要な研修を実施していく。 ・引き続き安全に配慮しながら活動していく。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	・契約時に安全計画に基づく取り組みをお伝えし、非常時の連絡先は年1回保護者様に確認して頂いている。	・安全確保のため、今後も緊急連絡カードの確認更新をしていく。 ・面談時に安全確保に関して周知していく。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	1	・ヒヤリハット事例集を作成、共有、改善に努めている。	・職員間で共有して同じことがおこらないように改善点を明確にしていく。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	・外部での虐待防止に関する研修を受け、後日内部研修として経過や結果を報告し共有している。	・継続した研修への参加と研修内容の周知に取り組んでいく。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	・離席のあるこどもに座るよう促す時の対応には、保護者様に説明して理解を得ている。 ・個別支援計画書への記載をしている。	・カンファレンスで他の有効な方法がないか十分検討し、やむを得ない場合は保護者様への説明をし理解を得ていく。